みちした

令和４年４月１２日
魚津市立道下小学校
ホームページ URL　http：//www.michishita-e.tym.ed.jp/

「みんなが楽しい道下小学校」を目指して

校長　弥生　陽子

このたび、校長として着任いたしました弥生です。道下小学校の子供たちが、一層**「やさしく　かしこく　元気な子」**に育つことを目指して、精一杯がんばりたいと思います。引き続き、学校の教育目標を**「豊かな心をもち、たくましく生きる子供を育てる」**とし、一人一人の子供がよさを発揮し生き生きと学ぶ学校づくりに努めます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

学校は、子供たちが１日の約３分の１の長い時間を過ごす場所です。どの子も安心して過ごすことのできる居場所があり、一人一人がよさや力を十分に発揮することができるよう、指導・支援に努めたいと思います。とは言っても、学校生活は、子供たちにとって楽しいことばかりではありません。思い通りにいかず悔しい思いをしたり、自分の思いが伝わらず嫌な思いをしたりする場面も多くあります。ご家庭では、子供たちのプラスの思いだけでなく、マイナスの思いも十分に受け止め、次の日また元気に学校へ向かうことができるよう励ましていただければありがたいです。

～始業式のお話より～

今年も、道下小学校がここにいる全員にとって「楽しい学校」になるように、そして、今よりもっと笑顔がいっぱいになるように、みんなでがんばりたいと思っています。そのために大事にしたいことを２つお話しします。目と心をつないでしっかり聞いてください。

１つめは、「さわやかなあいさつが響き合う学校にする」ということです。今朝、職員室でみなさんのあいさつを聞いてとてもさわやかな気持ちになりました。つまり、みなさんのあいさつは、相手をさわやかにするパワーをもっているのです。「旗当番してくださる方にあいさつしよう」や「友達には自分から先にしよう」など、相手を思い考えてあいさつできれば、これまで以上にさわやかなあいさつが響き合う学校になると思います。

２つめは、「よりよい自分を目指してチャレンジする」ということです。「もっとこんな自分になりたいな」と願いをもっていると思います。みなさんは、一人一人違います。それぞれによさがあります。そのよさを大切にしながら、少しずつ少しずつ自分なりのがんばりを積み重ねて１年間過ごせば、なりたい自分に近づくことができます。そして、その途中でがんばっている自分に気が付くと、自分のことが好きになり、チャレンジすることが楽しくなると思います。一人一人チャレンジすることは違うけれど、みんながチャレンジすることで、「やさしく、かしこく、元気な子」がいっぱいの道下小学校になることを期待しています。私は、自分らしく輝こうとチャレンジするみなさんを応援したいと思っています。

さあ、明日には、新しい１年生が入学してきます。６年生を中心に、先生方や職員のみなさんと力を合わせて、みんなで道下小学校をつくっていきましょう。

始業式で、まっすぐ顔を上げ、真剣に話を聞く子供たちの姿からは、新しい１年への期待や決意があふれていました。「よりよい自分を目指したい」という一人一人の思いと意欲をしっかりと受け止め、一歩一歩着実に前進する力へとつないでいけるよう、私たち教職員もがんばりたいと思います。